

自民党

埼玉県第13選挙区支部

三ッ林ひろみ通信

2025年9月号

自民党埼玉十三区支部長として
皆さまの声を力に活動中!

ごあいさつ

地元のために、国のために
期待に応えてまいります。

三ッ林ひろみです。日頃より
皆さまにお支えいただき、ありが
とうございます。

いま、地元を歩いて皆様とお話
しする中で、最も切実なのは物価
高の対策を何とかしてほしいとい
うことです。この悲鳴にどう対応
するか、は喫緊の課題です。

また、年金や医療に関する不安
や景気対策、本当に賃金は上がる
のか、消費税はどうするのかなど
という声も耳にします。

さらに、トランプ関税の影響や
「違法外国人ゼロ」に向けた取り
組みへの関心も引き続き強いもの
があります。

こうした国民生活の現実に向き
合い、一方では未来に責任をもつ
て、国民の切なる願いに対処して

いかなくってはならないと考えま
す。

7月の参議院議員通常選挙にお
いて自民党は目標とする「与党で
過半数」には届かず、厳しい国民
からの審判を受けました。この結
果を真摯に受け止める意味でも、

まずはリーダーは責任を取る必要
がありますし、その上で議員、支
部長が国民の心に寄り添う未来を
見据えた政策の実現を改めて目指
す。そうでなくては自民党の再生、

「国民政党」としての信頼回復は
為し得ないと考えます。

いまは私も、自民党の選挙区支
部長として、多くの皆さまと対話
し、皆さまの声を糧にして、日々
活動をしているところです。

これからも、党勢の拡大と政策
実行に、地元、現場の声を届ける
べく全力を尽くしてまいります。

前衆議院議員・医師
三ッ林ひろみ

三ッ林ひろみ



三ッ林 裕巳

前衆議院議員・医師・医学博士

昭和30年9月7日 埼玉県幸手市生まれ
埼玉県立春日部高等学校卒業
日本大学医学部卒業
春日部市立病院、
志木市立救急市民病院勤務を経て、
日本大学医学部客員教授
日本歯科大学特任教授(同名誉教授)
埼玉県バレーボール協会会長
葛西用水路土地改良区理事長
埼玉県土地改良事業団体連合会会長
自由民主党埼玉県第13選挙区支部長

これまで、
内閣府副大臣(拉致問題、地方創生、少
子化対策、子ども・子育て支援、健康医
療戦略、孤独・孤立対策、科学技術イノ
ベーション政策等担当)、厚生労働大臣
政務官、衆議院厚生労働委員長、自民党
副幹事長、国会対策副委員長、衆議院議
院運営委員会理事、
衆議院議員(小選挙区当選4回)等を歴任

柔道初段、剣道三段、詩吟八段

(埼玉県東部地区)

埼玉13区

久喜市 蓮田市
幸手市 白岡市
伊奈町 宮代町
杉戸町



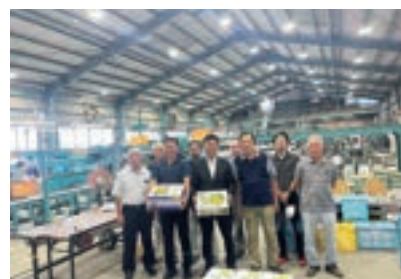
地元を歩き、多くの皆さまのご意見をいただきました。



幸手市女性の会の座談会。「地域医療を守る」をテーマに意見交換をしました。主婦目線の実感、高齢者になってからの医療不安を受け止める貴重な機会でした



地元での対話集会。活動報告として医師としての経験、思い、これからの地域医療、熱中症対策、臓器移植医療をテーマにお話しました



いよいよ出荷の始まった埼玉の梨、埼玉。久喜市菖蒲戦果センターにて、久喜市長も入って、梨組合の農家の方々と意見交換



幸手市北公民館にて埼玉県土地改良政治連盟主催「食料安全保障と土地改良」講演会。土地改良、生産基盤の安定こそが米価の安定につながります



南埼玉郡市医師会、北葛北部医師会主催の医療講演会の講師を務めました。社会保障制度がどうあるべきか、考えをお話しました



幸手夏祭りの始まり、八坂神社の例大祭に参列。私も祖父の代からご加護をいただき感謝申し上げます



日本産婦人科医会性教育指導セミナー全国大会(大宮ソニックシティ)。教育現場におけるDX推進と健康教育の未来について講演。併せて関係者とも意見交換



久喜事務所を久喜駅西口に新たに開設。鷺宮神社のご加護をいただき、事務所開きを執り行いました



蓮田駅前での街頭活動。選挙区内の各駅頭で地元の皆さまへ政策の訴えを続けています

三ッ林ひろみ 埼玉13区の 未来を拓く！

いのちを守り、未来を創る。 「医療」「農業」「教育」を軸に、 「私がやらねば誰がやる！」 わが国の未来と地元発展のため全力で取り組みます！

◇地域医療の充実に向けた病院誘致を！

医師として地元の地域医療に携わった経験を生かし、病院誘致や地域医療体制の強化、病床の確保を進めます。産科・小児救急医療体制の充実、地域包括ケアシステムの推進や健康寿命の延伸に資する施策も進めてまいります。

厚労大臣に地元県議とともに要望に赴き、厚労省と県庁職員も交えて協議した中で、この地域(利根医療圏)で「病床668床整備可能」ということを明らかにしました。こういった動きをさらに前に進めていきます。特に、地元から要望が根強い「東武動物公園駅前への病院誘致」は、全力で取り組んでまいります。

◇安心・安全の子育てを実現します！

出産育児一時金の50万円への増額をはじめ、妊婦から子育て家庭まで切れ目ない包括的な支援制度を、衆議院厚生労働委員長として実現しました。更に子育てしやすい社会環境づくりへと、取り組み続けています。

子供を安心して生み育てるためには、まずは分娩施設、産科医療体制を守っていくこと、そして小児救急医療体制の整備が必要です。しかしながら、いまは病院それ自体の存続が危ぶまれています。経営だけではなく医師確保の問題も難しい局面にあります。そういった現場の声をしっかりと届けて、解決に向けて調整していかなくてはなりません。

全ては未来を担う子供たちのために。今を生きるわれわれの責任として、全力を尽くしてまいります。

◇国民の命綱、高額療養費制度を守る！

国民の健康を考えるうえで最後の命綱ともいえる「高額医療費制度」については、絶対に守られなくてはなりません。医療の現場、いのちを守るため、患者と家族、ぎりぎりの状況に何回も立ち会ってきた経験から言わせていただきますが、国民皆保険制度、そして高額療養費制度は絶対に必要です。高額療養費の患者自己負担上限を上げることには反対です。

◇全世代が安心できる社会保障制度の見直しを！

人生100年時代の到来を見据えた医療・年金・介護・子育て支援などの社会保障制度改革を果敢に進め、全ての世代が安心できる社会を次の世代につないでいかななくてはなりません。

膨張する社会保障費の財源確保については、主として消費税を充てて安定的に確保するこれまでの方針は維持しつつ、これ以上の重税感・痛税感を抱かないように、国民負担率に配慮することが肝心です。

しっかりと未来を見据えつつ新たな国づくりを力強く進めてまいります。

◇力強い日本農業の構築を！

国の基(もと)である農業の持続的発展に向けて土地改良事業の推進とともに、担い手である農家の経営安定が重要です。特に、中小規模の農家の皆さまが、安心して生活できる環境を整備しなくてはなりません。例えば、農家の皆さまが高価な農業機械等の負担を一方的に背負うのは無理かつ非現実的ですし、農業従事者の確保も、これまではない発想で若年層にとらわれない新たな人材を取り込む必要があります。

また、地元の梨、ぶどう等の果樹農園、稲作農家への支援、害虫対策、耕作放棄地の課題など、いま地元が直面するニーズにもしっかりと応えてまいります。

◇地域経済の基盤強化を！

地域経済の屋台骨を担う中小企業・小規模事業者が元気になる、思い切った政策支援が必要です。商店街の再活性化、休業店舗等の利活用への知恵が求められています。地方創生の政策と関連した各種支援、施策についても、関係者の声を集約して地域活性化につなげていく必要があります。

地域経済の礎となって未来を創造する中小企業を全力で応援してまいります。

◇人づくりは未来の国づくり、明日を担う全ての世代の幸せを追求します！

私は大学教授として若者のキャリア形成の現場に立ち会い、多くの医師や歯科医師を社会に送り出してきました。「教育と職業の橋を掛けなければならない」のは、政治の責任でもあります。学生にはさまざまな背景の中で社会へと旅立っていきますが、わが国の教育を学習者主体の視点に転換し、教師の質の向上と数の確保(教員の待遇改善を含む)などを総合的に進めていくことは急務です。何より公的教育機関、とりわけ、公立の小中高校の充実こそが礎(いしずえ)です。また、農業高校、工業高校といった実学の学び舎への予算拡大と地位向上は特に力強く推進すべき課題です。

幸せな人生を進むためのキャリア形成を念頭に置いたかたちで、子供たちの教育と進路選択を準備し、同時に親世代に対しても子育てしやすい社会環境づくりに取り組むこと。学校で、家庭で、教育の現場の中で、いま日本の社会を支えている担い手、全ての人への敬意と尊重、感謝を育む。そのことが、明日の国づくりにつながり、担い手の次世代の幸せを準備します。

◇交通網の整備から埼玉東部の発展を！

埼玉県東部地域の交通網整備として、地下鉄7号線の蓮田以北への延伸、東北道の蓮田スマートICフル化の早期実現、圏央道の久喜市内のスマートICや側道整備など、地元から強い要望のある道路の整備に、全力で取り組んでまいります。加えて、「東埼玉道路」の五霞ICまでの事業化、「新大宮上尾道路」や「第二産業道路(さいたま蒲溝線)」の全線早期整備や「核都市広域幹線道路」の具体化など、「国土強靱化」からの視点も考慮しつつ、早期実現に向けて確実に歩みを進めること。埼玉県東部地域の発展のために頑張ります。

◇国土強靱化の加速を！

災害からの復旧・復興、「国土強靱化」に向けた治水事業・インフラ強化は喫緊の課題です。伊奈忠次公、新井白石公といった地元縁のある先人たちに倣い、治水や土地改良、特に、利根川、江戸川、元荒川、綾瀬川などの堤防強化事業を強力に推進してまいります。

また、地方自治体の公共施設等の更新と国土強靱化や地方創生を関連付けることで、新たな発想で地域施設の機能強化を進めます。

特に白岡市役所の火災からの復旧と機能回復は喫緊の課題であり、総務省はじめ関係機関と連携を密にしてスピード感を重視した対応を進めてまいります。

自民党埼玉県第十三選挙区支部 三ッ林ひろみ事務所

【幸手事務所】〒340-0161 幸手市千塚 490
TEL: 0480 (42) 3535 FAX: 0480 (43) 3535
【久喜事務所】〒346-0003 久喜市久喜中央 1-6-1-1F
TEL: 0480 (53) 5566 FAX: 0480 (53) 5288
【蓮田事務所】〒349-0104 蓮田市緑町 1-9-5
TEL: 048 (812) 7131 FAX: 048 (812) 7161
【杉戸事務所】〒345-0025 北葛飾郡杉戸町清地 2-16-7
TEL: 0480 (38) 6963 FAX: 0480 (38) 6918

三ッ林ひろみの
活動を発信中



・ホームページ
・Facebook
・Instagram